

伊勢型紙

とほん 「小本」展

極小の原点



※小本とは、伊勢型紙の図柄作製の基本となる原本。型紙彫刻に非常に重要な役割を果たすが、型地紙に写し終わると役目を終える。

伊勢型紙の彫刻4技法と糸入れ技術は、その芸術性と染織工芸文化史上の価値の高さから、伝統の継承を図るべき「わざ」（伝統的な工芸技術）として、国の重要無形文化財に指定されています。伊勢型紙技術保存会は、その「わざ」を持つ保持団体として国からの認定を受けており、「わざ」を保持する会員は、伝承者養成講座を通して「わざ」の保存と継承に努めています。今回の展示会では、「わざ」の継承に励んでいる受講生の日頃の成果を発表するとともに、会員が「わざ」を駆使して作製した作品の展示を行います。また、伊勢型紙への一層のご理解を目的として、彫刻された伊勢型紙を用いた型染め実演のほか、今回は特別に「小本（とほん）」を展示します。展示会をご覧いただくことで、伊勢型紙彫刻の技術について一層ご理解いただける内容となっております。ぜひご来場ください。

- ・ 受講生が彫刻した型紙と生地見本染の展示
- ・ 受講生による彫刻4技法と糸入れの実演（午前10時～12時、午後1時～3時）
- ・ 保存会 会員が彫刻した伊勢型紙で染めた訪問着と反物の展示
- ・ 染色師による型染め実演（12日 午後1時～4時、13日 午前10時～午後1時）
- ・ 重要無形文化財保持者（人間国宝）中島 秀吉（鈴鹿市蔵）及び保存会 会員が作製した小本の展示



開催期間

令和4年 **3月10日(木) - 13日(日)**

時間

午前9時～午後5時

会場

三重県総合博物館 (MieMu)
交流展示室 (津市一身田上津部田 3060)

入場無料

問合せ先

伊勢型紙資料館 (鈴鹿市白子本町 21-30) ☎059-368-0240
鈴鹿市文化財課 (鈴鹿市神戸1丁目 18-18) ☎059-382-9031



主催：重要無形文化財保持団体 伊勢型紙技術保存会 共催：三重県総合博物館 (MieMu)
後援：三重県、三重県教育委員会、NHK津放送局、鈴鹿市、鈴鹿市教育委員会

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定していた内容等が変更や中止になる場合があります。

重要無形文化財 伊勢型紙

小刀自体が桜・菊などの花卉のように一つの形に作られており、そのままひと突きで抜く。右手で道具の刃先を持ち、左手で柄をしっかりと握り、柄尻を右の頬に当て、刃先を型地紙に垂直に立てて彫り抜く。

道具彫(どうぐぼり)

小さな丸の連続によって図柄が構成されている。小紋型に用いられ、「鯨」「行儀」「通し」などの柄がある。刃先が半円形の小刀で、あて場に両肘を固定して型地紙に垂直に立て、小刀を右回りに回転させて穴をあける。

錐彫(きりぼり)

伊勢型紙の製作技術

突彫(つきぼり)

最も古い技法で、型地紙を穴板の上におき、小刀で垂直に突くようにして曲線・折線を彫ることから、小紋・中形など絵柄模様を彫るのに適している。使用される小刀は幅約3ミリ、厚さ約1ミリの鋼である。

小刀と鋼の定規を使って縞柄を彫る。単調な作業のように見えるが、線がわずかにずれても柄に狂いが生じてしまう難しい技法である。縞柄には、3センチ幅に彫られる縞筋の本数によって名前が付けられている。

縞彫(しまぼり)

糸入れ(いと入れ)

縞柄の型紙は、染色のとき紋様にずれが生じるため、あらかじめ二枚に剥がしておいた型紙の間に生糸を張り、ずれないように柿渋で貼り合わせて加工する。

伊勢型紙と伊勢型紙技術保存会

伊勢型紙は、着物に絵柄を染めるために、型地紙(※)に小刀で様々な紋様を彫りあげたもので、古くから鈴鹿市の白子・寺家地区を中心に発達した伝統工芸です。いつの時代から伊勢型紙が興ったのかは明らかではありませんが、特に隆盛を極めたのは江戸時代に入ってからです。この地域が紀州藩領に組み入れられ、その保護を受けたこと、精緻な小紋柄が武士の袴に使用されたことなどによって大きく需要が伸びたことが考えられます。



伊勢型紙の製作技術には、突彫・錐彫・道具彫・縞彫の4種類の彫刻技術と染色時に型紙がくずれないように補強する糸入りの技術があり、昭和30年には優れた技術を有する6名が重要無形文化財技術保持者に認定されました。

現在では、重要無形文化財保持団体として認定を受けた伊勢型紙技術保存会が伝承者養成や原材料の確保等に努めています。

※型地紙 … 和紙3~4枚を柿渋で張り合わせた紙。
柿渋で加工することにより優れた防水防虫効果を発揮する。

伊勢型紙資料館

白子屈指の型商であった寺尾家の住宅を、鈴鹿市所蔵の資料とともに伊勢型紙資料館として公開しています。ここでは、当保存会の型紙複製作品や反物も展示していますので、是非お立ち寄りください。



- ◆お問い合わせ先 伊勢型紙資料館
〒510-0242 三重県鈴鹿市白子本町21-30
Tel・Fax 059-368-0240
鈴鹿市文化スポーツ部 文化財課
〒513-0801 三重県鈴鹿市神戸一丁目18番18号
Tel 059-382-9031
- ◆開館時間 午前10時~午後4時
- ◆休館日 月曜日・火曜日・第3水曜日(ただし月曜が休日の場合は開館)
年末年始(12月28日~1月4日)
- ◆入館料 無料
- ◆実演 第4日曜日 午後1時~午後4時